記　入　例

第六号の二書式（第二十条の三関係）

建築士法第23条の６の規定による
設計等の業務に関する報告書

（第一面）

建築士法第23条の６の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実に相違ありません。

長野県知事　殿

提出日を記入してください。

令和７年４月１日

一級
二級　建築士事務所　長野県知事登録（〇〇）Ａ第１２３４５６号
木造

事務所名称　〇〇建築設計一級建築士事務所

所　在　地　長野市大字南長野字幅下６９２－２

電　　話　０２６－２３５－７３３５

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

法人はこちらへ記入

《法人開設》

法　人　名　〇〇建設株式会社

代表者氏名　代表取締役　長野　太郎

押印は不要です。

個人はこちらへ記入

《個人開設》

開 設 者 名　長野　太郎

報告事業年度　令和６年度分

始期の日が属する年になります。

始　期～終　期　令和６年２月１日　～　令和７年１月３１日

・法人の場合は、決裁月日。
・個人の場合は 12 月 31 日。
が終期になります。
事業年度終了日から、３か月以内に提出してください。

〔記入注意〕建築士事務所の開設者が法人である場合に
氏名も併せて記載すること。

〔提　出　先〕一般社団法人長野県建築士事務所協会

提出先は、
『(一社)長野県建築士事務所協会』になります。

（第二面）

建築士事務所の業務の実績

〔記入注意〕

1　当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

2　〔例〕

長野県	共同住宅	鉄筋コンクリート造 五階建延 700 ㎡	設計及び 工事監理	19．2.1 19.10.3

建築物所在地 都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期　間
長野県	中学校	鉄筋コンクリート造 4階建延 12,000 ㎡	耐震調査 補強設計	R6.10.1 継続中
長野県	一戸建ての住宅	木造 2階建　140 ㎡	設計及び 工事監理	R6.8.1 R6.12.15
長野県	共同住宅	鉄骨造 2階建　450 ㎡	設計及び 工事監理	R6.2.1 R6.10.5
長野県	病院	延べ 700 ㎡	内装設計	R6.6.1 R6.12.5
長野県	事務所	鉄骨造 1階建　380 ㎡	設計及び 工事監理	R6.6.5 R7.1.20

都道府県名のみ

建築基準法上の用途

個人や場所が特定できない表現で記入

構造は主要部の構造を、増改築は当該面積を明記

具体的な業務内容

継続中はその旨

※他の設計事務所の下請けを行った物件も、業務内容を記入してください。
※業務内容は具体的に記入してください。
※業務を全く行わなかった場合は、「業務実績なし」と記入してください。

※建築士の独占業務である設計・工事監理及びその補助業務について、事業年度内に行ったものを全て記載してください。（但し、継続中のものは、期間欄に『H20.10.1～継続中』のように記載してください。）

（第三面）

報告年度に所属した全ての建築士を記載します。

所属建築士名簿

氏　　名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨	登録番号	登録を受けた都道府県名（二級建築士又は木造建築士の場合）	建築士法第22条の2第1号から第3号までに定める講習のうち直近のものを受けた年月日	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士である場合にあっては、その旨	構造設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	建築士法第22条の2第4号及び第5号に定める講習のうちそれぞれ直近のものを受けた年月日
長野　太郎	一級建築士 管理建築士	123456		R6.6.5	構造設計 一級建築士	123	R6.10.5
松本　次郎	一級建築士	78910		R6.6.5	設備設計 一級建築士	456	R6.1.2
上田　三朗 （4月1日入所）	二級建築士	10987	長野県	R6.6.5			

年度途中の入退所日を記入

直近の定期講習受講年月（３年毎に１回）

年度途中の退職、採用を含む

年度内の延べ人数

計　3　名

一級建築士　2　名

二級建築士　1　名

木造建築士　0　名

構造設計一級建築士　1　名

設備設計一級建築士　1　名

（第四面）

所属建築士の業務の実績

〔記入注意〕

1　所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。

2　〔例〕

長野　太郎　　長野県　　共同住宅　　鉄筋コンクリート造　設計及び　19．2.1
五階建延 700 ㎡　　工事監理　19.10.3

所属建築士の氏名	建築物所在地都道府県	建築物の用途	構造及び規模	業務内容	期　間
長野　太郎	長野県	中学校	鉄筋コンクリート造４階建延 12,000 ㎡	耐震調査補強設計	R6.10.1 継続中
長野　太郎	長野県	共同住宅	鉄骨造 2 階建　450 ㎡	設計及び工事監理	R6.2.1 R6.10.5
松本　次郎	長野県	病院	延べ 700 ㎡	内装設計	R6.6.1 R6.12.5
松本　次郎	長野県	事務所	鉄骨造 1 階建　380 ㎡	設計及び工事監理	R6.6.5 R7.1.20
上田　三郎	長野県	一戸建ての住宅	木造 2 階建　140 ㎡	設計及び工事監理	R6.8.1 R6.12.15

建築士ごとの案件順で記載

業務分担した場合は形態がわかるように

個人や場所が特定できない表現で記入

※業務を全く行わなかった建築士がいる場合も、所属建築士の氏名を明記して、「業務実績なし」と記入してください。

「第二面と同じ」は、×

※建築士の独占業務である設計・工事監理及びその補助業務について、事業年度内に行ったものを全て記載してください。（但し、継続中のものは、期間欄に『H20.10.1～継続中』のように記載してください。）

（第五面）

管理建築士による意見の概要

〔記入注意〕

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

管理建築士の氏名	建築士事務所の開設者に対して述べられた意見の概要	当該意見が述べられた日
長野　太郎	A 社事務所新築について、省エネ基準への対応方針を建築主に対し丁寧に説明し、計画の了解を得るよう意見を述べた。	R6.10.5